

## アリペイジャパン、関西エアポート、パナソニックが 関西国際空港でキャッシュレス決済機能付きショーケースを用いた 物販の実証実験を実施

アリペイジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表執行役員CEO:香山 誠、以下:アリペイジャパン)、関西エアポート株式会社(本社:大阪府泉佐野市、代表取締役社長:山谷 佳之、以下:関西エアポート)、パナソニック株式会社(本社:大阪府門真市、代表取締役社長:津賀一宏、以下:パナソニック)は、2020年1月24日(金)から30日(木)まで、関西国際空港第1ターミナルビルの国際線ゲートエリア内で、キャッシュレス決済機能付きショーケースを用いた物販の実証実験を行います。

昨今の訪日外国人旅行客数の増加に伴い、関西国際空港の利用者数も過去最高を記録するペースで急増しています。中でも中国からの旅客数が非常に多く、国際線ゲートエリアの店舗では、混雑によりお買い物に想定以上の時間を要することもあります。これまでも関西国際空港では、キャッシュレス決済導入による店舗の混雑緩和など、ストレスフリーなショッピング環境の提供に取り組んできました。

今回の実証実験では、中国の主要決済サービスのひとつであるアリペイ(Alipay)※1のQRコード決済に対応したパナソニック製ショーケース2種(インナーボックスタイプ、画像認識タイプ)各2台を関西国際空港の国際線ゲートエリア内に試験的に設置し、特に中国人旅行者に人気のある日本の菓子を販売します。中国人旅客数が増える春節期間中に実施し、キャッシュレスでお土産を購入できる利便性、無人店舗としての運用性や省力化の実現、ショーケースの性能や操作性などについての検証を行います。また、今回の実証実験期間に合わせて、本ショーケースで商品を購入すると10%オフになるキャンペーンも実施します。

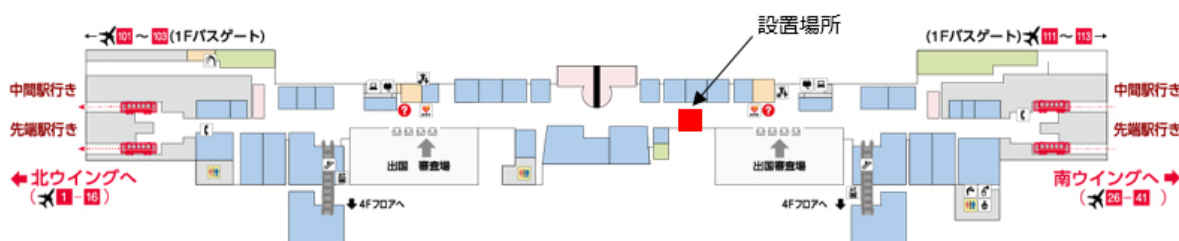
本実験で用いるショーケースは冷蔵機能も搭載しており、冷蔵保管が必要な商品での実証実験についても今後検討していきます。

空港(プレイス)、決済サービス(プライス)、システム機器(プロダクト)と業界を跨いだ連携で、より便利で快適な、新しい購買スタイルの構築に向けて取り組んでまいります。

### 【実証実験概要】

(期間)2020年1月24日(金)～2020年1月30日(木)8:00～20:00

(場所)関西国際空港 第1ターミナルビル 国際線ゲートエリア中央部




(内容) Alipay※1のQRコード決済に対応したパナソニックのショーケース2種(インナーボックスタイプ、画像認識タイプ)各2台で、人気のお菓子「東京ばな奈「見つけた」※2」と、「白い恋人※3」を販売。ショーケースからの購入で10%オフになるキャンペーンも実施。

インナーボックスタイプ



12個の鍵付きボックス、タッチパネルモニタを搭載。

商品をタッチパネルで選択後、表示されるAlipay※1のQRコードをスマートフォンでスキャンして決済。決済が完了すると、ケースの扉と購入した商品のボックスが解錠。

<p>画像認識タイプ</p> 	<p>タッチパネルモニタ、カメラ、重量センサを搭載。          タッチパネルに表示されるAlipay※1のQRコードをスマートフォンでスキャンして、デポジット金額を決済。          決済が完了するとケースの扉が解錠。カメラによる画像認識と重量センサで取り出された商品と数量を          判別し、タッチパネルに購入金額を表示。購入を確定すると残金を返金。</p>
--	--

(※1)アントフィナンシャルサービスグループが提供する世界有数の決済およびライフスタイルプラットフォームです。海外でも中国人向けのオフライン決済サービスを世界50以上の国と地域で提供しており、グローバルパートナーを合わせたアクティブユーザー数は12億人以上となっています。アリペイの決済を通じた免税サービスは35の国と地域で提供しています。また、250以上の海外金融機関および決済ソリューションプロバイダーと協力して、海外を旅行する中国人観光客および中国の越境ECサイトを利用する海外顧客の決済を可能にしています。現在27の通貨で利用できます。

(※2)東京ばな奈「見つけたっ」は株式会社グレープストーンの登録商標です。

(※3)白い恋人は石屋製菓株式会社の登録商標です。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。